

税理士会の要望実現のために活動しています



# 近畿税政連

令和4年(2022年)

10月10日

第260号

〒540-0012 大阪市中央区谷町1丁目5番4号 電話(06)6944-9040 FAX(06)6944-9050  
URL <http://kinzeisei.jp/> e-mail [info@kinzeisei.jp](mailto:info@kinzeisei.jp)

発行所 近畿税理士政治連盟  
発行人 久保直己//編集人 矢田善久



ライトアップされた大阪城(大阪市)

撮影: 首藤 直樹(東大阪支部)

■ 第56回定期大会・国政報告会 .....	3
■ 第2次岸田改造内閣発足 .....	14



新型コロナウイルスにより、この数年で私たちを取り巻く環境が大きく変わった。西洋占星術でも「土の時代」から「風の時代」へと変わった。12星座は「火」「土」「風」「水」の4つのエレメントに分けられ、そのエレメントが

土から風へ変わったのだ。風の時代の特徴は、「目に見えないもの」に価値をおく時代で、今までの土の時代は「目に見えるもの」に価値をおく時代であった。それ以外に風の時代ではモノを手放す、上下の関係ではなく横のつながりや個人を大切に、情報や知識が重要視される世の中に変わると感じる。実はモノの時代から情報の時代へ変わる影響を既に経験しているのだ。

## 「土の時代」から「風の時代」へ

新型コロナウイルスで、家にいる時間が長くなり、断捨離が進みモノを減らす人が増えた。リモートワークが進み会社へ出勤することが減り、都心では「建物」を手放した会社もある。教育現場ではタブレットを使用した授業が進んだ。これは正しく「風の時代」の影響だそうである。税理士も風の時代ではその力を更に発揮出来ると感じる。目に見えないモノである情報や知識を扱い、個を大切に横のつながりを持っている。また、税政連の活動の成果は、すべての税理士で平等に共有している。これからも風の時代の価値観にも即した活動を続けるためにも、皆様の協力が必要であります。どうか会費納入をよろしくお願いいたします。

(副幹事長 小川由美子)

# 第56回定期大会 会長あいさつ

本日は、近畿税理士政治連盟第56回定期大会を開催いたしましたところ、日税政会長の太田先生、近畿税理士会会長の杉田先生、名古屋税政連会長の菱田先生をはじめ、ご来賓の皆様、相談役の皆様方には、ご多用中にもかかわらず、ご光臨を賜りましたことを厚くお礼申し上げます。

そして、各地域において日頃の税政連活動を支えていただいております代議員の先生方には、コロナ禍の中、参加を賜りましたことを大変ありがたく、心よりお礼を申し上げます。

本年は、従来のホテル開催に戻し、開催させていただきました。

この後の国政報告会には、30名を超える国会議員等が参加いただき開催できますことは、政治連盟の大会として本来の姿を取戻しつつあり、多忙の中、参加いただける国会議員等に対し感謝とお礼を申し上げたいと思います。

さて、7月10日に投開票の参議院選挙については自民党が大勝するという結果となりました。当連盟が推薦する候補者11名中10名が当選し、支部連、支部、後援会の連携のもと、大きな成果を上げることができましたこと、改めて感謝とお礼を申し上げたいと存じます。

ここ1年間に衆参の選挙があり、比例票を伸ばしたのは日本維新の会であります。近畿における維新への対応につきましては今回衆議院選挙で唯一推薦した税理士である議員を窓口要望を陳情してまいりたいと存じます。

さて、税理士による支援後援会につきましては、この6月末現在、京都1区の勝目やすし後援会の設立により、43の支援後援会が存在しております。

次年度も、各地域において新しく当選をされた議員等に対し、設立が予定されております。すべての支援後援会が推薦国会議員に大いに期待される組織となる様、なお一層拡大と活性化に取り組んでまいりたいと存じます。

本日で審議いただく予算案について、従来から表示の変更をさせていただく事になりました。確定収納額を基本として、必要な事業費を精査し、収入予算を計上させていただきました。また、本連盟の収入は皆様に負担をお願いしている会費ですが、別途新規登録会員に税理士制度発展募金もお願いしております。

この度、総務会の承認をいただき、この税理士制度発展募金を新規会員に限定せず、その範囲を拡大させていただくことになりました。

## 《令和4年7月に税理士制度80周年を迎え、 また本年、目標としていた第6次の税理士法の改正が実現した今》

今後は、各地域においてご活躍の税理士先生に、加えてご支援をお願いし、引き続き税理士制度の擁護発展に向けての活動に邁進してまいりたいと存じます。

このところの会費収納につきましては、コロナ禍において収納率が昨年度に引き続き低下をいたしました。この様な状況においても積極的なご協力を賜り、一部の支部連及び支部においては収納率を改善していただきました。後ほど発表をもって表彰させていただきます。

さて、本定期大会は、当連盟の1年間の運動の集大成であります。前年度の運動経過及びその成果を皆様にご報告するとともに、令和4年度の運動方針や予算などをご審議いただきたいと思います。よろしくご審議の程お願い申し上げます。

最後になりましたが、ご臨席の皆様方のご健勝と事業のますますのご発展を祈念いたしまして、開会にあたりごあいさつとさせていただきます。



久保直己 会長

目次	焦点	1	後援会からのメッセージ	12
	第56回定期大会 会長あいさつ	2	第2次岸田改造内閣発足	14
	第56回定期大会・国政報告会	3	かんさいすずめ	15
	後援会ニュース	9	銀河系	15



# 第56回定期大会・国政報告会

～9月9日(金) 帝国ホテル大阪～

## 定期大会



9月9日、帝国ホテル大阪で、近畿税理士政治連盟の第56回定期大会が開催された。

受付での検温や出席票の提出、会場でのソーシャルディスタンスの徹底など新型コロナウイルスの感染拡大防止対策がなされた。本年はコロナ対策として会場出席の代議員数の上限を設け、代議員には委任状による議決権行使をお願いするなど、規模を縮小しての開催となった。

司会の小寺隆弘組織委員長の開会宣言のあと、出席会員全員が起立し、国歌斉唱とこの1年間に亡くなられた会員に対し、黙祷をおこなった。

来賓の太田直樹日本税理士政治連盟会長、杉田宗久近畿税理士会会長、菱田裕之名古屋税理士政治連盟会長の紹介と、浅田恒博相談役、北



今井基剛議長(左) 森村透副議長(右)

村善和相談役、澤田千博相談役の紹介があった。

引き続き、議案審議にあたり、議長の今井基剛代議員と副議長の森村透代議員が選任された。まず第1号議案の令和3年度運動経過報告承認の件と第2号議案の令和3年度収支決算承認の件が一括審議され、可決承認された。



議案説明 田 達満 幹事長

次に、第3号議案の令和4年度運動方針承認の件、第4号議案の令和4年度委員会活動方針承認の件、第5号議案の令和4年度収支予算承認の件が一括審議され、可決承認された。最後に、第6号議案の大会決議承認の件が審議され、可決承認された。

各号議案の採決結果				
項目		出席者	賛	否
第1号議案	本人	102	多数	—
	委任状	171	171	0
第2号議案	本人	102	多数	—
	委任状	171	171	0
第3号議案	本人	103	多数	—
	委任状	170	170	0
第4号議案	本人	103	多数	—
	委任状	170	170	0
第5号議案	本人	103	多数	—
	委任状	170	170	0
第6号議案	本人	103	多数	—
	委任状	170	170	0

続いて、指名された7名の代議員により声高らかに大会決議文が朗読された。

(東大阪支部 首藤直樹)



大会決議文朗読  
左から林田健、高森直哉、高田芳文、和田浩孝、  
宮本照義、西口まゆり、宮前雅典各代議員

## 来賓祝辞

### ●太田直樹 日税政会長

本日は、近畿税理士政治連盟の第56回定期大会が開催されましたこと心からお慶びを申し上げます。コロナ禍の関係で困難な状況が続く中、多くの事業を実施されましたことに敬意と感謝を表します。日税政もこの1年、いくつかの重要項目について取り組んでまいりました。



太田直樹 日税政会長

まず初めに、7月10日に開催されました参議院の総選挙におきましては、多くの推薦候補者が当選することができました。近畿では、11名の推薦候補者のうち10名の当選者、日税政全体では73名の推薦候補者のうちの66名が当選し、当選率90%ということで、昨年の衆議院選挙に続き、うれしい結果となりました。

次に税理士法の改正についてですが、3月の22日参議院の本会議におきまして税理士法改正を含む所得税法等の一部を改正する法律案が可決成立しました。今回の改正では、税理士の業務のICT化の推進と利便性の向上、受験資格制

度の見直しに伴う多様な人材の確保など、税理士をとりまく環境整備が図られております。

そして3つ目が、税制改正の件です。今年度も6月29日に日税連の理事会におきまして令和5年度の税制改正建議が機関決定され、翌日、日税政幹事会におきましても機関決定をいたしました。この税制改正建議を実現し意義あるものとする役割を、我々税政連が担っています。税政連の会員先生方と、また、税理士による後援会とが連携をとり、1つでも多くの要望項目を実現できるようにしてまいりたいと思っております。

他にも課題山積です。組織の強化、後援会の活性化、会費収納の問題など、皆様と連携をとって対処して参りたいと思っておりますので、引き続きのご理解とご協力をお願いし、ご参集の皆様、近畿税理士会及び貴連盟のさらなる発展を祈念いたしましてごあいさつとさせていただきます。

(泉大津支部 笠井慎五)

### ●杉田宗久 近税会会長

久保会長はじめ、役員、代議員の皆様方には、本年の税理士法改正の実現にあたり、長い期間多大なご尽力を賜ったことについて、心よりお礼を申し上げます。



杉田宗久 近税会会長

また、昨年10月の衆議院議員総選挙、本年7月の参議院議員通常選挙において、大変なご苦労をかけた。税理士制度、中小企業に対して真に理解のある候補者を推薦・支援され、その多数が当選されたことに敬意を表します。

税理士業界の要望を国会で実現するのは決し

て容易ではありません。本年の税理士法改正の実現についても、政治連盟の力なくしては成しえないものであります。

本年3月に成立した税理士法改正では、経済社会のデジタル化の推進など、税理士を取り巻く状況の変化に的確に対応するとともに、多様な人材の確保、国民・納税者の税理士に対する信頼と納税者利便の向上を図る観点から税理士業務の電子化等の推進などが明記されました。

今後も税理士の将来像を常に考え、社会経済の環境やITの進歩が税理士業務や税理士制度に与える影響について、調査研究を行いながら、必要な施策を検討・実施していきます。

政治連盟の活動が税理士の利益のみならず、国民全体に寄与するものであることを税理士会の会員にしっかりとご認識いただき、政治連盟の活動に関心を持ってもらえるよう、私たちも努めていきます。(下京支部 宮本照義)

#### ●菱田裕之 名古屋税政連会長

本日は、第56回定期大会で、全ての議案が承認されたことにお慶び申し上げます。名古屋の話差し上げたいと思う。昨年衆議院選挙があり、今回は参議院選挙ということだが、参院選の時に鈴鹿の山を越えて“みどりの風”がやってきた。愛知は定数4だが、“みどりの風”が吹き荒れて、当初午後9時には全て当確というイメージであったが、決着がついたのは午前2時ぐらいであった。“みどりの風”が非常に吹いてきて、これがニュースで見た大阪で吹いている風かなと思いました。



菱田裕之 名古屋税政連会長

来年に統一地方選挙があり、われわれ東海地方にも強烈な風が吹くことが予想されるので、どのように対応していくべきか今から思慮していきます。

続いて司会者から祝電が披露され、議員の先生方から多数の祝電が寄せられた。続いて令和3年度会費収納率の支部および支部連表彰が読み上げられた。最後に金子紀行副会長が来賓へのお礼を申し述べ、また、閉会のあいさつとして、後援会、県連、支部連、支部、会員の皆様とより多くの機会を持つことが税政連の組織の強化と活動の成果につながると述べた。

(奈良支部 西口まゆり)

## 国政報告会

定期大会終了後、恒例の推薦議員による国政報告会が長谷川隆史国対委員長の司会により開催された。コロナ禍のため3年ぶりとなった国政報告会には、23人の現職議員と4人の前職議員が出席した(6・7頁の写真参照)。立憲民主党の泉ケンタ代表が出席されたため、当日は大阪府警による手荷物・身体検査、SP6人の警護体制とこれまでにない物々しい雰囲気の中での開催となった。一人3分という非常に短い持ち時間ではあったが、さすがは議員の先生方、上手に自己アピールをされた。終了後、最後まで残っておられた松川るい参議院議員に対して旭輝明副会長が謝辞を述べた。

(上京支部 矢田善久)



金属探知機による検査



# 第56回定期大会 国政



池下 卓 衆議院議員



大西宏幸 前衆議院議員



田野瀬太道 衆議院議員



盛山正仁 衆議院議員



とかしきなおみ 前衆議院議員



末松信介 参議院議員



加田裕之 参議院議員



関 芳弘 衆議院議員



中山泰秀 前衆議院議員



勝目 康 衆議院議員



伊藤孝江 参議院議員



谷川とむ 衆議院議員



渡海紀三朗 衆議院議員



杉 久武 参議院議員



北側一雄 衆議院議員



國重 徹 衆議院議員

# 報告会 来賓国会議員等



石川博崇 参議院議員



佐藤 啓 参議院議員



左藤 章 前衆議院議員



伊佐進一 衆議院議員



泉 健太 衆議院議員



宗清皇一 衆議院議員



福山哲郎 参議院議員



前原誠司 衆議院議員



うえの賢一郎 衆議院議員



高橋光男 参議院議員



松川るい 参議院議員



## 代理人出席の皆様

堀井 巖 参議院議員  
山本 香苗 参議院議員

※会場までは駆けつけてください  
ましたが、時間の関係で、ご登壇  
いただけませんでした。

大岡 敏孝 衆議院議員  
佐藤 ゆかり 前衆議院議員  
松本 剛明 衆議院議員  
吉井 章 参議院議員  
こやり 隆史 参議院議員  
高市 早苗 衆議院議員

長尾 敬 前衆議院議員  
山田 賢司 衆議院議員  
小林 茂樹 衆議院議員  
西村 康稔 衆議院議員  
赤羽 一嘉 衆議院議員



## ■ 第56回定期大会における表彰

### 役員表彰者

①後援会の会長として10年以上在籍された皆様

中江嘉和 谷 明憲 原 均

②後援会会長・幹事長を退任された皆様

吉城鉄也 藤本幸三 松尾八郎 北井末廣 片野晏弘 熊谷宏臣 三木政司  
脇阪説男 倉矢 勇

(敬称略)

### 支部および支部連の表彰

#### 1. 令和 3 年度会費収納率第 1 位

①支部連 (第 1 条第 1 号)

和歌山県支部連合会

②支部 (第 2 条第 3 項第 1 号)

第 1 グループ (予算額500万以上)

東淀川支部

第 2 グループ (予算額100万以上500万未満)

住吉支部

第 3 グループ (予算額100万未満)

水口支部

#### 2. 令和 2 年度から令和 3 年度の会費収納率の純増 1 位

①支部連 (第 1 条第 2 号)

兵庫県第 4 支部連合会 (3号基準と重複)

②支部 (第 2 条第 3 項第 2 号)

第 1 グループ (予算額500万以上)

該当なし

第 2 グループ (予算額100万以上500万未満)

左京支部 (4号基準と重複)

第 3 グループ (予算額100万未満)

西脇支部

#### 3. 令和 3 年度会費収納率が50%以上かつ、令和 2 年度収納率から純増

①支部連 (第 1 条第 3 号)

兵庫県第 4 支部連合会 (2号基準重複)

②支部 (第 2 条第 3 項第 3 号)

第 1 グループ (予算額500万以上)

該当なし

第 2 グループ (予算額100万以上500万未満)

和歌山支部 (4号基準と重複) 福島支部

第 3 グループ (予算額100万未満)

社支部	港支部	長浜支部	福知山支部	今津支部	相生支部
柏原支部	龍野支部	西淀川支部	西脇支部	粉河支部	洲本支部
西成支部	三木支部	桜井支部	舞鶴支部		

#### 4. 令和 2 年度会費収納額から令和 3 年度会費収納額の純増額 5 位まで

枚方支部 和歌山支部 (3号基準と重複) 左京支部 (2号基準と重複)  
岸和田支部 姫路支部



## 後援会ニュース

### 田中ひでゆき後援会 設立総会

税理士による田中ひでゆき後援会の設立総会が8月11日、ホテルグランヴィア京都において開催された。

来賓には、田中英之衆議院議員、近税政本部から久保直己会長、田達満幹事長、矢田善久副幹事長、京都府支部連より木村敏之会長、松村一郎幹事長、中江嘉和西田昌司後援会会長、中井正紀本田太郎後援会会長、鹿野幸裕勝目やすし後援会会長、室谷澄男同幹事長の出席があった。



平田利男幹事長の司会により開会し、平野烈会長より設立趣意書の説明が行われ、規約、役員選任などの議案がすべて可決承認された。

平野会長より「田中議員の後援会をようやく立ち上げることができた。これから会員一同田中議員を応援していく」とあいさつがあった。

久保近税政会長より「後援会設立に心よりお祝い申し上げます。近税政、支部と連携して活発な活動を期待する」と来賓あいさつがあった。

田中議員の国政報告では、「後援会を作っただけ感謝申し上げます。税制面のみならず税理士の方々には国民の皆様のさまざまな声をお聞かせいただきたい。直面する難題に向き合い課題を解消し、次世代に繋げるために最大の努力をしていく」と話があった。

その後、木村支部連会長の乾杯で懇親会が行われ、室谷澄男勝目後援会幹事長のあいさつで閉会した。  
(下京支部 吉田和之)

### 北側一雄後援会

開催日 令和4年7月1日

場所 南海グリル東店

来賓 北側 一雄 衆議院議員

久保 直己 近税政会長

田 達満 近税政幹事長



池田真由子幹事の定期総会開会宣言ののち、竹内芳彦会長、久保近税政会長のあいさつがあった。そして議長に池田茂雄前会長が選任され、上程された議案はすべて可決承認された。続いて北側議員からの国政報告があった。

#### ①新型コロナウイルス対策

この2年半の間にやってきたコロナ対策についての検証が必要である。とくに危機管理という観点から、医療提供体制の整備と国産の薬・ワクチン提供体制を構築する必要がある。

#### ②ウクライナ侵攻

ウクライナ侵攻が4ヶ月経過した。戦後創られた国際社会の平和と安定のための秩序が力によって蹂躪じゅうりんされた。結束してロシアに対処する必要がある。周辺国も軍備の増強をおこなっている。防衛についての見直しが必要である。

#### ③物価の高騰対策

食品・原材料費の価格の高騰が続いている。補正予算で措置を講じてきた。とくに地方創生臨時交付金などを活用してほしい。

報告後、田近税政幹事長の乾杯の発声で意見交換会が開催された。(堺支部 大谷富太郎)

## 大岡としたか後援会

税理士による大岡としたか後援会第4回定期総会が7月13日、琵琶湖ホテルにて開催された。来賓として大岡敏孝衆議院議員、久保直己近税政会長、織戸英信滋賀県支部連合会会長、税理士によるこやり隆史後援会の金子紀行会長、税理士による武村展英後援会の村井正純会長が出席した。



総会は中西知行幹事長の司会により開会し、島淵裕一会長のあいさつがあり、丹治健一副会長が議長に選任され各議案とも満場一致で可決承認された。

引き続き大岡議員より国政報告があり、冒頭、先日施行された参議院選挙において、こやり隆史議員の当選御礼があった。大岡議員は5月にベルリンで開催されたG7気候エネルギー環境大臣会合で環境副大臣として出席し、脱炭素政策に向けた地球的規模環境施策の動向と方針を報告された。開催国のドイツは脱原発政策とロシアへの天然ガス依存との狭間で政策が揺れ動いており、世界の環境政策に与える影響に懸念を示された。この他、我が国の再生可能エネルギーについては環境に配慮した地域共生型のものが重要であり、近年社会問題となっている地域合意のない無秩序な太陽光発電などの乱開発は今後厳しく対応されるとの報告があった。

懇親会は滋賀県の感染症予防基準に則り、大岡議員を囲んで出席者一同、和やかな雰囲気の中、有意義な意見交換が行われ、盛会のうちに散会となった。(草津支部 吉川孝二)

## 大串正樹後援会

税理士による大串正樹後援会の第3回定期総会が、7月15日に伊丹シティホテルにて開催された。来賓として、大串正樹衆議院議員、近税政本部より、久保直己会長、長谷川隆史副幹事長が出席した。



コロナ禍により書面決議による総会が続いていたため、3年ぶりに会員が集合しての総会となった。林文彦幹事の司会により、岡田彰徳会長のあいさつの後、近田勝介副会長が議長に選出され、すべての議案が満場一致で可決承認された。来賓の久保近税政会長より、大串議員への大いなる期待と活躍を願う祝辞があった。

大串議員より「昨年の総選挙では多大なる支援をいただき感謝している。選挙に勝つ強い地盤を作り、ネット等の新時代の選挙活動への対策のためには、わかりやすい政策を打ち出すことが重要である。現在4期目であるが、今後どういう仕事ができるかによって立ち位置が決まる。社会保障・教育・科学技術の分野だけでなく、税制調査会や財務金融委員会等、今まで幅広い活動をさせていただいた。コロナ禍の困窮者支援では、不公平感が無く本当に困っている人に手を差し伸べる仕組みでなければならない。地域の課題にも対応しつつ、地盤を固めて皆様の要望に応えられるように今後も仕事をおこなっていきたい」との国政報告があった。

国政報告会後には、感染対策の上で懇親会がおこなわれ、大串議員を囲む意見交換と和やかな雰囲気の中、閉会した。(伊丹支部 今田幸史)



## 関よしひろ後援会

開催日 令和4年7月22日  
 場所 和風荘(神戸市須磨区)  
 来賓 関よしひろ 衆議院議員  
 久保 直己 近税政会長  
 伊田 憲司 近税政副会長  
 寺内 設昭 近税政兵庫県第一支部連会長



佐々木仁朗幹事長の司会のもと、長田義博会長による定期大会開会のあいさつがなされた。続いて議長に吉川嘉彦副幹事長が選出され、上程された議案は全て可決承認された。

続いて関議員による国政報告がおこなわれた。現在、衆議院の環境委員長を務め、地球温暖化対策を議論している。衆議院本会議に登壇し、3本の法案を通し、衆議院環境委員会では発電エネルギー設備、国立公園整備問題などの議論が行われている。また事務局長を務める半導体戦略推進議員連盟では、政府は10年で10兆円規模の投資を官民に求めるという決議をまとめた。そして政府主導で台湾の世界的なメーカーTSMC社を誘致し、国内企業と共に工場建設が進み、経済安全保障分野で重要な半導体産業復活への道を政官民と共に歩んでいる。引き続き税理士先生方、地元の皆さんの声に耳を傾けて、経済対策、中小企業支援、消費税インボイス制度に関する要望項目にも取り組みたい。

最後に倉島吉男副幹事長による閉会のあいさつがおこなわれ、長田会長より関議員へ令和5年度税制改正に関する要望書を手渡し、定期大会は終了した。(芦屋支部 吉田智代)

## 泉ケンタ後援会

税理士による泉ケンタ後援会の第10回総会が、7月30日ホテルオークラ京都において開催された。来賓として、泉ケンタ衆議院議員、近税政本部より久保直己会長、田達満幹事長、京都府支部連より木村敏之の会長、松村一郎幹事長、税理士による福山哲郎後援会より作見藏市会長、芦田勝博幹事長が出席した。



小山敏副幹事長の司会により開会し、谷明憲会長より「泉議員は我が国の将来を背負って立つ人物である。国、京都、そして議員自らの発展のためこれからも皆で応援していきたい」とあいさつがあり、前日が誕生日であった泉議員にケーキが贈られた。

総会の議案はすべて可決承認され、久保近税政会長より「これからが党首としてのスタートである。若さという魅力を活かして頑張りたい」木村支部連会長より激励のことばと、作見福山後援会会長より、参議院議員通常選挙での応援、協力に感謝の意が述べられた。



泉議員による国政報告では、参議院議員通常選挙の報告があった後「立憲民主党は選択を迫られている。党の基軸は変えることなく有権者、国民の理解を得て、まともな二大政党をめざし、国の将来を考え、責任感と決断力でリードしていく」と述べられた。

田近税政幹事長の乾杯で懇親会が始まり、和やかな雰囲気と緊張感が漂う中、田中英文副会長の中締めで閉会した。

(下京支部 吉田和之)

# 後援会からのメッセージ Vol.10



(順不同・敬称略)

議 員 名	おのおか としたか 大岡 敏孝		議 員 名	ほりい いわお 堀井 巖	
党 名	自由民主党		党 名	自由民主党	
衆 参	衆議院		衆 参	参議院	
選 挙 区	滋賀 1 区		選 挙 区	奈良県	
当 選 回 数	4 回		当 選 回 数	2 回	
生 年 月 日	昭和47年 4 月16日		生 年 月 日	昭和40年10月22日	
学 歴	早稲田大学政治経済学部卒業		学 歴	東大寺学園高校卒業 東京大学経済学部卒業	
趣 味	バイク・クルマ・自転車・機械いじり		趣 味	旅行、山登り、B級グルメ食べ歩き	
近畿税理士政治連盟会員へのメッセージ	<p>私は地方議員時代から税制に強い関心を持ち、地方税の徴収対策や超過課税の適正化などに取り組んできました。衆議院議員になってからも、税制調査会での議論に積極的に参加しております。また、財務大臣政務官時代には消費税の複数税率とインボイスの導入に際し、税理士政治連盟の先生方のご意見を聞き、政策に反映してまいりました。いまこそ、財政再建のための財源確保と、(場当たりではなく)見通し感のあるしっかりとした税制改正が必要です。先生方のご意見をしっかりと聞いて、活動してまいります。</p>		近畿税理士政治連盟会員へのメッセージ	<p>近畿税理士政治連盟の先生方には平素よりご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。また新型コロナウイルス感染症支援対策につきましては、特段のご支援・ご協力を賜り心より感謝申し上げます。</p> <p>先生方からの要望等、特に来年10月から開始されますインボイス制度における実務面での運用に関する様々な課題や要望の実現に向け、自民党税理士制度改革推進議員連盟の会員として先生方のご指導をいただき微力ながら全力で取り組んでまいります。</p>	
後援会会長から一言 議員の紹介等	<p>当後援会は、大岡敏孝議員を全力で応援するため、平成30年9月に設立されました。気さくで親しみやすい人柄でありながら、「消費税はいずれ単一税率に」「所得税の控除制度や法人の租特の見直し」とハッキリと発言する、骨のある議員です。環境副大臣時代には炭素課税の議論をリードされました。今年の税調にむけては、消費税の免税事業者制度を見直して、全事業者を課税とした上で還付制度を創設できないか、議論を投げかけておられます。後援会としては現場の声を伝え、国政での活動を支えてまいります。</p> <p>(大津支部 島渕裕一)</p>		後援会会長から一言 議員の紹介等	<p>私の中学時代、議員のお父様から数学を習った(税理士という職業があることも教えていただきました)関係で、議員の後援会発足の話があったときに、是非にと会長にさせていただきました。議員はこのたび自民党外交部会長に就任され外交に精通されていますが、総務省出身で税制においても理解が深く、今後の日本の税制において活躍をしていただける方ですので、大いに期待をさせていただいております。</p> <p>(葛城支部 吉田廣彰)</p>	



# 後援会からのメッセージ Vol.10

(順不同・敬称略)

議 員 名	いしだ まさとし 石田 真敏		議 員 名	たけむら のぶひで 武村 展英	
党 名	自由民主党		党 名	自由民主党	
衆 参	衆議院		衆 参	衆議院	
選 挙 区	和歌山県第2区		選 挙 区	滋賀県第3区	
当 選 回 数	8回		当 選 回 数	4回	
生 年 月 日	昭和27年4月11日		生 年 月 日	昭和47年1月21日	
学 歴	早稲田大学政治経済学部卒業		学 歴	慶應義塾大学商学部卒業	
趣 味	ゴルフ、読書		趣 味	テニス、釣り、ジョギング、小唄	
近畿税理士政治連盟会員へのメッセージ	<p>皆様には日頃より、よりよい税制度の構築にご尽力いただきありがとうございます。昨年度あらためて党税調のインナーに再任され、小委員長代理にも就きました。インナーを離れていた間には地方税を所管する総務大臣を拜命しただけに、一層頑張っています。令和4年度の税制改正では、ご要望を受け状況の変化に対応した税理士制度の見直しを行いました。先生方のご意見は貴重な現場の声であり、引き続きご指導のほどお願い申し上げます。</p>		近畿税理士政治連盟会員へのメッセージ	<p>近畿税理士政治連盟の先生方には、昨年、税理士による後援会を設立いただきました。国家の根幹をなす税制についての職業的専門家である税理士の先生方からご支援をいただき、先の衆議院総選挙に臨むことができましたことを心から感謝申し上げます。</p> <p>今後は、地元の税理士の先生方との対話を通じて、実務家の視点からあるべき税制や中小企業対策の方向性について国政の場で発言をしてまいりたいと考えております。引き続きのご指導をいただきますようお願い申し上げます。</p>	
後援会会長から一言 議員の紹介等	<p>石田真敏先生は、和歌山県会議員・海南市長ののち、衆議院議員になられ現在8期目です。地方自治を経験されているので安倍政権では総務大臣を歴任されました。元々党税調のインナーでしたが、昨年度再任され、税理士制度改革にご尽力をいただいております。</p> <p>後援会の総会に出席していた際には会員先生方と意見交換されて親しく懇談していることに感謝しております。</p> <p>(粉河支部 森村透)</p>		後援会会長から一言 議員の紹介等	<p>令和3年6月26日に設立総会を開催し、まだ1年にも満たない後援会ですが、我々会員の税制改正に対する質問に対してもすぐに主務官庁に面談して回答して頂いております。この行動力には感服しております。また武村先生は公認会計士ですので税法的かつ会計的知識に精通しておられ、会員の質問に対しても適格に理解し対応して頂いております。このように会員にとって心強い存在ですので、我々も全力で支援していく所存です。</p> <p>(草津支部 村井正純)</p>	

# 第 2 次岸田改造内閣発足

## 7 名の関係国会議員が入閣

経済産業大臣	西村 康稔	自民	衆・兵庫 9 区
経済安全保障担当大臣	高市 早苗	自民	衆・奈良 2 区
厚生労働副大臣	伊佐 進一	公明	衆・大阪 6 区
デジタル副大臣	大串 正樹	自民	衆・兵庫 6 区
外務副大臣	山田 賢司	自民	衆・兵庫 7 区
環境副大臣	小林 茂樹	自民	衆・奈良 1 区
文部科学大臣政務官	伊藤 孝江	公明	参・兵庫県

令和 4 年分 確定申告のための 確定申告業務の必携アイテム

# 税務便覧



好評販売中。お申込み、お問い合わせは下記までお願い致します。

- 特色**
- ① 確定申告業務に必要な事項がコンパクトに収録されています。
  - ② 収録項目を縦覧しやすいように見開き型を採用しています。
  - ③ 見やすさを追求したカラー印刷です。
  - ④ 最新の税制改正に対応

**わかりやすい**

**所得税・贈与税・消費税・住民税・事業税の申告**  
 及び  
**相談業務を迅速かつ的確にサポート!!**

**監修**  
 日本税務会計学会 税法部門副学会長  
 税理士 宮森 俊樹  
 A4判・総14頁 定価 420円 (税込)

出版元 **京都税理士協同組合**

〒604-0943 京都市中京区数屋町通御池上ル白山町258-2

TEL 075-222-2311 FAX 075-222-2355

mail kyozei@kyozei.or.jp



## 「ひとり一人にリスペクト」

7月から放映中のA CジャパンのテレビCMが話題になっている。コンビニのレジで支払いを手間取っているおばあさんに対し、後ろに並んでいた怖そうなお兄さんが足踏みしつつ何を言い出すかと思いきや、ラップの語り口調で「誰も怒ってなんかない、アンタのペースでいいんだ、何も気にすんな、自分らしく堂々と生きるんだ」と。それまで焦っていたおばあさんも、突然の優しい言葉に「アタシも反省、見た目で判断、もう要らないわ色眼鏡なんか」と同じ口調で返答する。

寛容ラップと呼ばれるこのCMだが、自分とは異なる立場や考え方に対しての不寛容な行動が社会的に問題となっていることがその背景にある。SNS等では自己中心的な考えによる怒りの感情で、当事者でも関係者でもないのに他者を徹底して批判する人が増えている。様々な意見の対立や衝突、少数派に対する偏見や誹謗中傷も少なくない。また、コロナ禍が続く今の社会にあっては、些細な不満やストレスでもそれが蓄積されると攻撃的な言動や事件につながる事もある。国連機関が発表する世界の幸福度ランキングにおいて、現在の日本の順位(54位)が先進諸国と比べて低いのも、寛容のなさ、意識としての生活満足度の低さが影響しているようだ。

このCMの最後は、2人のやり取りを見ていたコンビニ店員が「叩くより、たたえ合おう、それが優しい世界♪」と歌い、店内の客が一体となる。心に余裕を持ち、他者の欠点ばかりだけに注目せず、良い部分にきちんと目を向け、それを認めて肯定すること(リスペクト)が大切である。そのためには主観でなく客観的な視点に立って判断することがより重要である。今後のより良い社会のためにも、私も日々の生活の中で寛容であるよう気をつけたい。(伊丹支部 今田幸史)



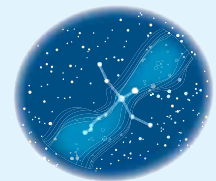
## 近税政本部のうごき

- 第1回組織委員会(7月12日)
- 第1回政策委員会(7月13日)
- 第1回後援会対策委員会(7月14日)
- 第1回財務委員会(7月19日)
- 第1回国対委員会(7月20日)
  - ・第56回定期大会の開催に関する件
  - ・第56回定期大会提出議案(原案)の作成に関する件 他
- 第1回正副幹事長会(7月26日)
- 第1回幹事会(7月26日)
- 第1回総務会(7月27日)
  - ・第56回定期大会の開催に関する件
  - ・第56回定期大会提出議案(原案)の作成に関する件
  - ・財務状況について 他
- 第1回推薦審査会(書面審議)(8月18日)
  - ・交野市長選挙における推薦候補者の決定について

「表紙」題字：(作=小倉さやか 上京支部)

「焦点」題字：第4回川柳・書道コンテスト  
書道テーマ部門 入選  
(作=吉田廣彰 葛城支部)

## 銀河系



2006年のNHK朝ドラ「芋たこなんきん」の再放送を楽しみに見えています。ドラマは、作家・田辺聖子さんの半生をモデルにしたもので、昭和の家族の日常が描かれています。印象的な点は、家族のこと、夫婦のこと、そして夫婦各々の仕事のことを、晩酌をしながら大阪弁でよくしゃべる、会話の多い家族であること、また家の仕事部屋で、生き生きと仕事に打ち込む主人公の作家としての姿であり、ここに描かれた女性像は、古くて新しく、放送後15年以上たった今にも通じるものを感じました。自分自身を振り返ると、長年、好きな仕事を続けることへの家族の理解に感謝の気持ちを忘れずに、また社会変化に応じた働き方ができる職種であり、魅力ある税理士制度であり続けるように、意識して過ごすことも、我々税政連の活動につながっていくことであると、改めて感じました。

(芦屋支部 吉田 智代)

# どんな時でも、つながる力が発展に

組合事業に一層のご協力をお願いいたします



## 大阪・奈良税理士協同組合

大阪・奈良税理士協同組合は「組合員の相互扶助の精神に基づき、組合員のための共同事業を行い、経済活動を促進し、その経済的地位の向上を図る」ことを目的としています。(定款第1条) スケールメリットを活かした事業を行い、その収益を組合員の皆様へ還元しています。

### 保険事業

- 全国税理士共栄会
- VIP大型総合保障制度
- 全税共年金
- 近畿税理士企業共済会
- 総合事業保障プラン
- その他
- 自動車保険、火災保険
- 団体ゴルファー保険

### 積立年金事業

- 阪奈積立年金制度
- ※満71歳まで加入できます。

### 共済制度

- 小規模企業共済制度
- 経営セーフティ共済
- (中小企業倒産防止共済制度)
- 中退共
- (中小企業退職金共済制度)

### あっせん事業

- 税理士業務関連
- 不動産
- クレジットカード・ローン
- 健康(人間ドックなど)
- レクリエーション(旅行・観劇・ゴルフなど)
- その他(生活雑貨、衣料品、カーリース
- ホームセキュリティなど)
- ※一部WEB販売(書籍、電化製品など)

〒540-0012 大阪市中央区谷町1-5-4 (近畿税理士会館11F) TEL (06) 6941-6888/FAX (06) 6947-2800

<https://www.hanna-zeikyo.jp>